

若者と地域が協働する浜田市を目指して

はまだ協働学舎ファンタス

現状の情報整理

ファンタスの興味関心のテーマ

- ・県大生を中心とした若者と地域との協働
- ・協働をさらに進めるための方法とは
- ・若者が活動したくなる地域とは？
- ・若者が暮らしたくなる地域とは？
- ・若者が自己実現できる地域とは？

もっとこうだったらいいのになと思っていること

- ・県大生が山間部を含めた浜田という広い地域を知る
- ・若者が地域活動に参加して地域が活性化する
- ・地域で若者がやりたいことを実現させる
- ・学び続けることによって、時代に合った持続可能なまちづくりが行われる

実現したい理由・課題感

このプロジェクトをやろうと思った理由・背景

- ・地域活動をする県大生が浜田以外に流出している
- ・県大生がせっかく4年間大学で浜田にいるのに、市の一部しか知らずに卒業している
- ・「若者と関わりたいという地域」と「地域と関わりたい若者」がいるのにマッチングがうまくいっていない

より若者と地域が協働するためのアイデア

- ・若者参画のためのオンラインツールの活用&ICT支援員
- ・コーディネートして終わりではなく、伴走する仕組み（若者と地域を繋ぐことに特化したコーディネーター）
- ・若者のやりたいことも地域側でも大事にする

実現したい未来

対象（誰が/何が）

どうなっている

- ・一人ひとりが
- ・県大生が
- ・地域が

- ・自分らしく地域で輝ける居場所を見つける
- ・浜田という広いエリアを知り、その上で学びのフィールドとして選んでいる
- ・若者との活動を通じ、持続可能なまちづくりを行う

そのために令和5年度に実施したこと

- ・ご縁広場
- ・交通事情研究
- ・朝日町商店街プロジェクト
- ・情報発信
- ・県大生と浜田市議員との意見交換会
- ・まちなか交流プラザ管理運営 未来ネットワーク
- ・その他
 - いわみサークル
 - 起業家マインド(予定)

- ・ファンタスに相談があり、伴走支援しながら実施されたもの

- 浜田ファンタスカフェ
- ロボホンプログラミング教室
- メンタルヘルス映画上映会
- 柏村印刷とのコラボ事業
- 高校生による地域づくり企画発表会
- 〇〇の哲学
- 子育て世代の課題感を語り合う場(予定)
- サイレントカフェ(予定)

成果

- ・ご縁広場の出会いから、マッチング
- ・あいのりタクシー活用で活動増
- ・ファンタスの役割が見え始め、学生や地域からの相談増
- ・若者の「やってみたい」がカタチに

課題

- ・参加ではなく、参画したいが距離と時間のハードルがある
- ・継続的、持続可能な関わり方
- ・声が集まる→人対人的に対応しきれなくなっている